

# はばたき

千葉市立長作小学校  
令和7年度 学校だより  
増刊号 R7.3.2



## 学校・家庭・地域で、子どもたちの「生きぬく力をはぐくむ」 ～学校評価アンケート集約から見る令和7年度の長作小学校②～

令和7年度、本校では『生きぬく力をはぐくむ』を学校教育目標に掲げ、教育活動に取り組んでおります。

2月に入り、今年度2回目となる『学校評価アンケート』を、保護者の皆様、全校児童、職員を対象として行いました。お忙しい中、ご回答いただきありがとうございます。アンケートを集計し、まとめましたのでお知らせいたします。

### 思いやりのある子

Q1.お子さんは、楽しく学校へ通っていますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	75%	79%	82%	69%	73%	74%
少しそう思う	21%	19%	18%	31%	20%	20%
あまりそう思わない	3%	1%	0%	0%	4%	5%
ほとんどそう思わない	1%	1%	0%	0%	2%	0%



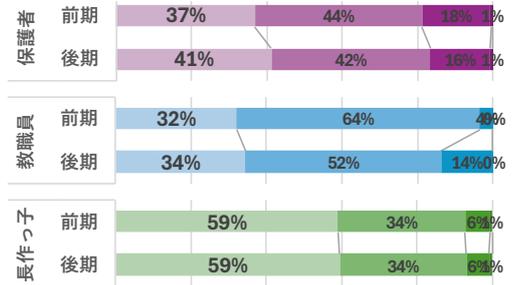
Q2.お子さんは、友達となかよく生活していますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	71%	76%	75%	66%	82%	82%
少しそう思う	25%	21%	25%	34%	17%	16%
あまりそう思わない	2%	2%	0%	0%	1%	2%
ほとんどそう思わない	2%	1%	0%	0%	1%	0%



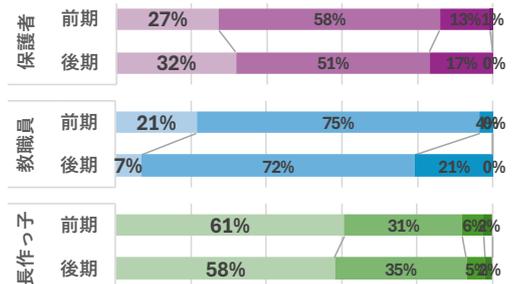
Q3.お子さんは、すすんであいさつをしていますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	37%	41%	32%	34%	59%	59%
少しそう思う	44%	42%	64%	52%	34%	34%
あまりそう思わない	18%	16%	4%	14%	6%	6%
ほとんどそう思わない	1%	1%	0%	0%	1%	1%



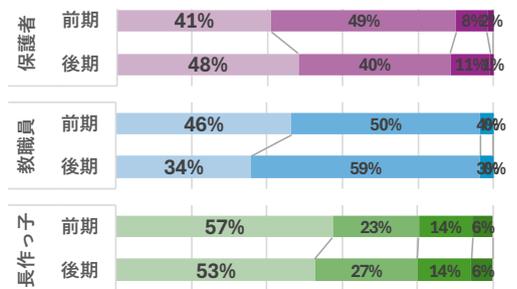
Q4.お子さんは、相手や場面に合わせた正しい言葉遣いをしていますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	27%	32%	21%	7%	61%	58%
少しそう思う	58%	51%	75%	72%	31%	35%
あまりそう思わない	13%	17%	4%	21%	6%	5%
ほとんどそう思わない	1%	0%	0%	0%	2%	2%



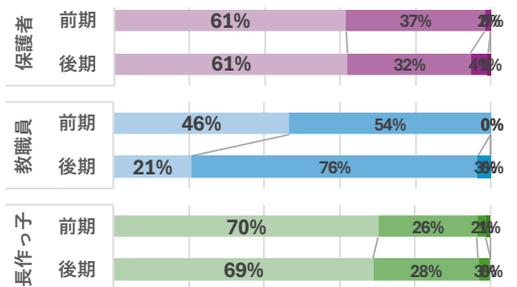
Q5.お子さんは、困ったことがあったとき、誰かに相談していますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	41%	48%	46%	34%	57%	53%
少しそう思う	49%	40%	50%	59%	23%	27%
あまりそう思わない	8%	11%	4%	3%	14%	14%
ほとんどそう思わない	2%	1%	0%	0%	6%	6%



Q6.お子さんは、学校のきまりを守って生活していますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	61%	61%	46%	21%	70%	69%
少しそう思う	37%	32%	54%	76%	26%	28%
あまりそう思わない	2%	4%	0%	3%	2%	3%
ほとんどそう思わない	0%	1%	0%	0%	1%	0%



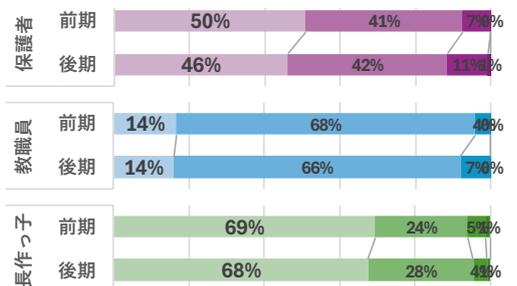
子供たちは概ね楽しく学校へ通うことができています。友達関係についても、トラブルとなってしまうことはありますが、乗り越えていく調整力を少しずつ身に付けていっているように感じます。

Q.4の言葉遣いについては、教職員の感覚として少し気になる部分が増えてきたようです。長作っ子は人懐っこいのが取柄です。言葉はふれた言葉によって育ちます。学校としてしっかり向き合う必要があると認識して、指導に当たっていきたいと思います。

## すすんで学ぶ子

Q7.お子さんは、学校での学習を理解していますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	50%	46%	14%	14%	69%	68%
少しそう思う	41%	42%	68%	66%	24%	28%
あまりそう思わない	7%	11%	4%	7%	5%	4%
ほとんどそう思わない	0%	1%	0%	0%	1%	1%



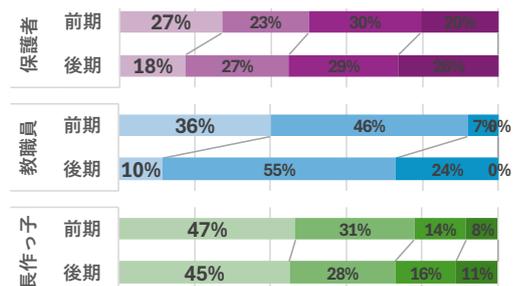
Q8.お子さんは、毎日すすんで宿題や家庭学習をしていますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	34%	30%	21%	17%	66%	62%
少しそう思う	34%	45%	57%	66%	27%	28%
あまりそう思わない	29%	19%	7%	3%	6%	7%
ほとんどそう思わない	3%	4%	0%	0%	2%	2%



Q9.お子さんは、進んで読書をしていますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	27%	18%	36%	10%	47%	45%
少しそう思う	23%	27%	46%	55%	31%	28%
あまりそう思わない	30%	29%	7%	24%	14%	16%
ほとんどそう思わない	20%	26%	0%	0%	8%	11%



Q.7、Q.8について、学校の学習への理解について、保護者・教職員の「あまりそう思わない」が増加しました。家庭学習についての実態との相関関係も見られそうです。放課後の過ごし方の多様化との関連もあると思われます。また、読書についても、大人目から見て減少が著しい状況です。

## たくましい子

Q10. お子さんは、進んで体を動かしていますか。

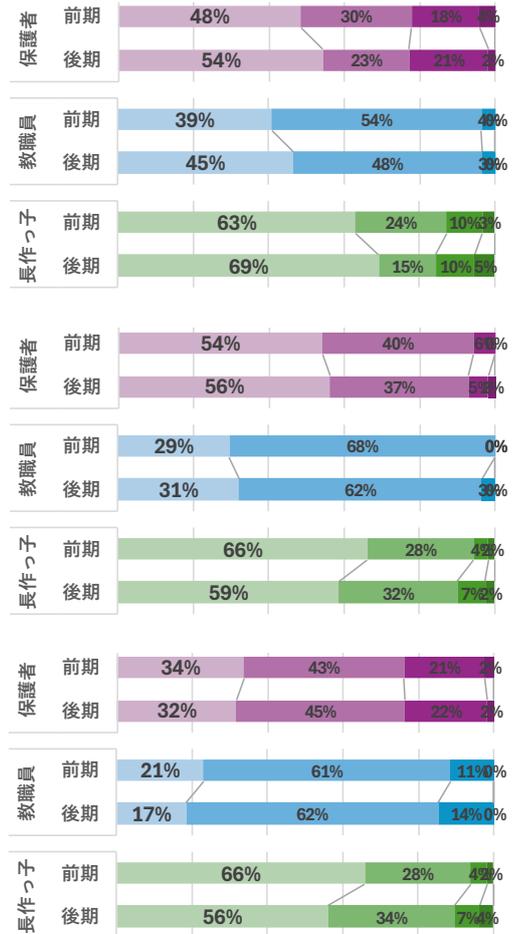
回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	48%	54%	39%	45%	63%	69%
少しそう思う	30%	23%	54%	48%	24%	15%
あまりそう思わない	18%	21%	4%	3%	10%	10%
ほとんどそう思わない	4%	2%	0%	0%	3%	5%

Q11. お子さんは、基本的な生活習慣が身についていますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	54%	56%	29%	31%	66%	59%
少しそう思う	40%	37%	68%	62%	28%	32%
あまりそう思わない	6%	5%	0%	3%	4%	7%
ほとんどそう思わない	0%	2%	0%	0%	2%	2%

Q12. お子さんは、自身の健康に関心を持っていますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	34%	32%	21%	17%	66%	56%
少しそう思う	43%	45%	61%	62%	28%	34%
あまりそう思わない	21%	22%	11%	14%	4%	7%
ほとんどそう思わない	2%	2%	0%	0%	2%	4%



Q.10の運動については、保護者・教職員・子供たちと、どの層においても意欲的になっていることが見られます。「こどもは風の子、大人は火の子」と言いますが、小学生期に体を動かすことは、運動器の機能向上や神経発達の上でも大切なことですので、この状況を維持していきたいと思えます。

Q.11の基本的な生活習慣について、子供たちは前期よりうまくやれていないと感じているようです。自己をみつめ、自分のことを自分でやれるということを意識していけるよう声をかけていきます。

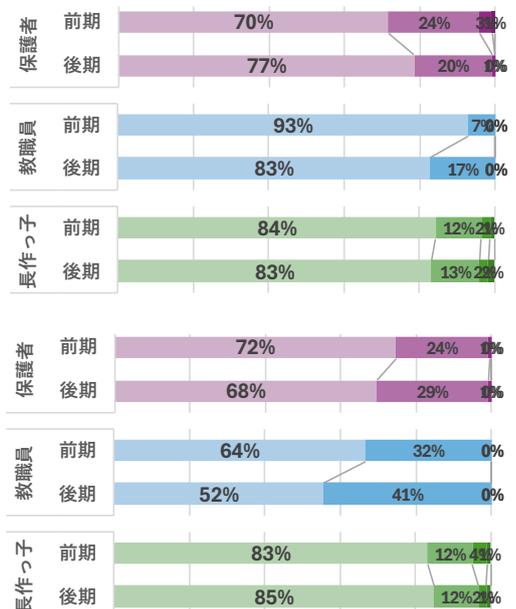
## 教職員に関すること

Q13. 先生は、子供のことをよく理解しようと努めていると思いますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	70%	77%	93%	83%	84%	83%
少しそう思う	24%	20%	7%	17%	12%	13%
あまりそう思わない	3%	1%	0%	0%	2%	2%
ほとんどそう思わない	1%	0%	0%	0%	1%	2%

Q14. 先生は、授業を楽しくわかりやすいように工夫していますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	72%	68%	64%	52%	83%	85%
少しそう思う	24%	29%	32%	41%	12%	12%
あまりそう思わない	1%	1%	0%	0%	4%	2%
ほとんどそう思わない	0%	0%	0%	0%	1%	1%



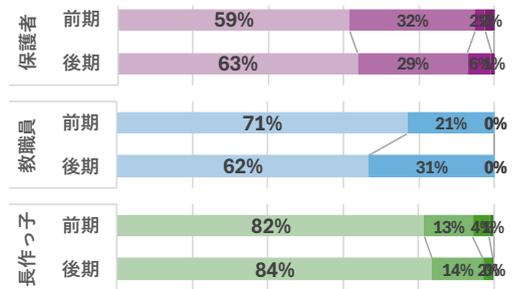
Q15.先生は、子供の能力や努力を適切・公平に評価していますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	70%	75%	71%	45%	81%	84%
少しそう思う	24%	23%	21%	48%	14%	11%
あまりそう思わない	2%	1%	0%	0%	2%	2%
ほとんどそう思わない	0%	0%	0%	0%	2%	2%



Q16.先生は、家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っていますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	59%	63%	71%	62%	82%	84%
少しそう思う	32%	29%	21%	31%	13%	14%
あまりそう思わない	2%	6%	0%	0%	4%	2%
ほとんどそう思わない	2%	1%	0%	0%	1%	0%



教職員に関して、前期に引き続き多くの保護者の方に信頼していただけていること、感謝申し上げます。一方で教職員の自己評価は下がっている状況です。子供たちにも概ね信頼をしてもらっている状況、半面距離を感じている子供もいることを真摯に受け止め、自信をもって子供たちの傍に立てるよう、指導力及び意欲の向上に努めます。

Q.16の学校から家庭への意思疎通について、不十分であるとのことご意見もいただきました。密に連絡を取っていくよう努めます。

学校に関すること

Q17.学校は、学校だよりや学年だより、ホームページ等で、学校の様子をわかりやすく伝えていますか。

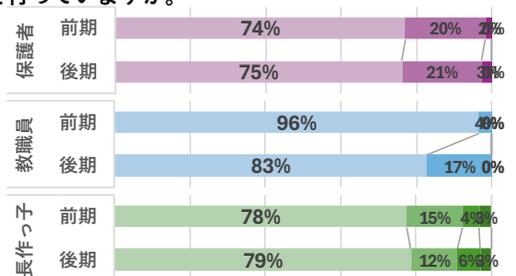
回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	74%	76%	93%	97%	37%	37%
少しそう思う	23%	18%	4%	3%	33%	30%
あまりそう思わない	1%	5%	0%	0%	18%	20%
ほとんどそう思わない	0%	0%	0%	0%	11%	14%



Q.17 学校からのおたよりについては、今後も、保護者の皆さんに適時・適切に情報をお届けできるよう努めます。一方で、電子化したことにより子供たちからは遠い存在となってしまったようです。場合に応じて電子・紙のハイブリッドで伝えるなど、小学校におけるたよりの在り方について引き続き検討をしていきます。

Q18.学校は、体験学習（校外学習・異学年活動等）を充実させた教育活動を行っていますか。

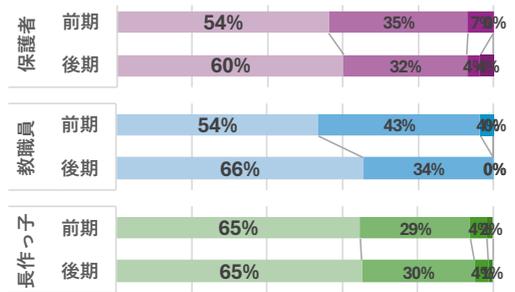
回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	74%	75%	96%	83%	78%	79%
少しそう思う	20%	21%	4%	17%	15%	12%
あまりそう思わない	2%	3%	0%	0%	4%	6%
ほとんどそう思わない	0%	0%	0%	0%	3%	3%



Q.18 について、体験学習は子供たちの学習意欲に直結します。子供たちからすると「もっとやりたい」といったところがみられます。教室や机の上にとらわれない学びを模索してまいります。

Q19.学校は、環境の整備に努めていますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	54%	60%	54%	66%	65%	65%
少しそう思う	35%	32%	43%	34%	29%	30%
あまりそう思わない	7%	4%	4%	0%	4%	4%
ほとんどそう思わない	0%	4%	0%	0%	2%	1%



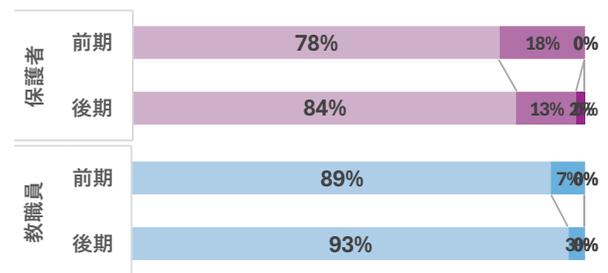
Q.19 環境整備について、12月には学校の窓掃除をボランティアのみなさんにいただきました。ありがとうございます。何分古い施設ではありますが、引き続き安全な環境の維持に努めます。

【次年度予定している修繕・工事】

- ・ 体育館屋根・外壁修繕（足場を組んで行います）
- ・ 2棟外壁修繕（足場を組んで行います）
- ・ 2棟Pタイル床張り替え修繕
- ・ 飼育小屋等未使用の建屋の撤去
- ・ 体育倉庫の外壁の塗り替え
- ・ プール関連建屋の外壁等修繕

Q20.学校は、学習参観や懇談会を適切に設けていますか。

回答	保護者		教職員	
	前期	後期	前期	後期
そう思う	78%	84%	89%	93%
少しそう思う	18%	13%	7%	3%
あまりそう思わない	0%	2%	0%	0%
ほとんどそう思わない	0%	0%	0%	0%



Q21.学校は、子どもたちの安全のための教育をしていますか。

回答	保護者		教職員		長作っ子	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
そう思う	70%	73%	96%	83%	83%	65%
少しそう思う	23%	25%	4%	17%	12%	30%
あまりそう思わない	3%	1%	0%	0%	2%	4%
ほとんどそう思わない	0%	0%	0%	0%	2%	1%



Q.20 学習参観について、今年も多くの方にご出席いただきました。参観日以外にも、保護者の方に見ていただける行事は今後も増やしていけるようにしたいと思います。一方で、懇談会の参加率はさほど高くない状況です。学校のことや子供たちのことを共有できる時間を大切にしたいと思います。

Q.21 安全教育については、子供たちへの浸透に少し課題が見られます。指導方法や内容を吟味してまいります。

その他のご意見

ご意見	回答
電子マネーやクレジットカードの利用が増えた中で、親を含めて現金を扱う機会が減っており、家庭でのお金の教育に加えて、学校でもお金の授業を、1年生から算数の時間に行って頂けると良い。	ご意見ありがとうございます。実生活に沿った学びになるよう努めてまいります。
学芸会のような合唱やダンスなどみんなで作り上げて、保護者の前で発表するような機会を増やしてほしい。	今年度より、6年生を送る会当日を参観可能としました。子供たちの成長につながる発表の機会が設けられるか検討してまいります。
アフタースクールへ行くことが多く、放課後友達とあまり遊ばない為、学校で仲良くしている友達の顔と名前が覚えられない。簡単な自己紹介一覧等あればありがたい。	ご意見ありがとうございます。個人情報保護の観点からご用意は難しい状況です。参観等で学校にお越しになった際にぜひご確認いただければと思います。

子どもの授業態度や友達との関係性を見たいので授業参観の日数を増やしてほしい。	現段階では、行事としての学習参観の日数を増やすことは考えておりませんが、参観できる行事、活動を増やしていくことは前向きに検討しておりますので、ご理解頂ければ幸いです。
学習参観は、3学期それぞれにあるくらいの頻度の方が嬉しいなと思う。	
学級閉鎖になった際、オンラインで朝の会を行っていたが、先生が話してる時にチャットやスタンプを送りあっている姿があった。オンラインで話を聞く機会は限られていると思うが、学校でのルールがあれば教えていただきたい。	マナーは顔を合わせているときと同じですが、改めて指導してまいります。SNS利用の低年齢化も進んでいるので、家庭でも引き続きご助言いただけるとありがたいです。
長期休み後の給食開始が早く、休み前の給食終了の日数も短くて大変助かった。長作フェスタも、給食を出していただけて助かる。	今後も年間の予定は柔軟に見直しながら進めてまいります。
インフルエンザやコロナウイルスなど感染症で欠席人数が増えた際に該当する学年の保護者だけに連絡をするのではなく、全保護者に一斉連絡した方が良いのではないかと。	ご指摘ありがとうございます。安心して登校できるよう、動向を見ながら情報をお伝えしていきたいと思っております。
避難訓練について普段からどのような危険を想定して、訓練されたのか共有して欲しい。保護者の理解も必要だが、引き渡し訓練は、実際の災害を意識して実施した方が良いと思う。 毎回、同じ訓練を受ける事も大切だが、保護者と学校が実際の震災時の様子をシュミレーションしながら、一緒にどうすべきか考える場面があっても良いと思う。	避難訓練には安全指導の側面、教職員の体制確認の側面があります。実際の災害発生時を想定した場合、そこに保護者の方の理解は不可欠であると考えます。現在は保護者の方の負担軽減のため、土曜参観時に引渡訓練を実施していますが、ご意見を参考に内容・方法を検討してまいります。
球技大会などの大会はもう少し早い時期にあると、受験等を心配することなく、思いきり参加させてあげられるのではないかと。	全市的に同日開催となっているため、変更は難しいですが、頂戴したご意見はお伝えさせていただきます。
子供は、社会や科学に興味をもち、普段から親の指示なしで、自ら読書や工作や科学研究をしている。その子供が、毎年夏休みの宿題が憂鬱だと言っている。一人一人、異なる意見になるとは思うが、出来るだけ宿題を選択制にして、暑い夏を楽しんで欲しい。	ご意見ありがとうございます。長期休業中の課題の在り方については、前向きに検討をさせていただきます。
学校生活で子ども同士がケガやトラブルを起こした際の先生の対応が気になった。状況を確認の上で早めに対応をしたいと考えていたが、学校側から連絡がなかったため、こちらから問い合わせる形となった。	ご心配をおかけして申し訳ございませんでした。子供たち同士のトラブルについて、保護者の方と密に連絡を取りながら対応をしていくことを改めて教職員で確認させていただきました。
正門から校舎に向かう校庭の左側の道は夕方真っ暗になる。街灯を二つ以上設置してもらえないか。冬季は16:30には真っ暗になり、そこが暗いのためにアフターからの1人帰りが怖いと話しおり、保護者としても不安である。	ご指摘いただいた件について、アフタースクール事業を所管する教育委員会生涯学習振興課に要望をいたします。
遊具（うんてい）が劣化してきていると子供が話していたので、点検や補修をお願いしたい。	安全に使用ができるよう点検、状況によって補修を行います。
設備の古さが気になります。	できることから修繕してまいります。
職員室横の道がいつもガタガタしているのが気になります。	整備について教育委員会へ相談します。
千葉市への話になるかと思いますが、学校の体育館にエアコン設置を進めてもらいます。	今年度、千葉市内の中学校の体育館にエアコンが設置されました。令和8、9年度の2カ年で市内小学校の体育館にエアコンが整備されることになっています。今しばらくお待ちください。
行事を親も見学可能にしてくださったり、工作物などの展示を見に教室付近まで行ける期間を設けてくださり、子供の様子などがわかりやすい。	ありがとうございます。保護者の方が学校に来て下さることは、子供たちにとってやる気がわく一方、緊張してしまうといった側面も持ち合わせています。引き続き参観機会の創出には努めてまいりますので、子供たちが頑張っている姿をそっと覗いていただければ幸いです。
コロナ禍で入学した為、学校での様子があまりわからないまま時間が過ぎていた。今年は保護者が参観できる機会が増え、とても充実した一年になった。今後も引き続き、参観できる機会を設けて頂ければ嬉しい。	
校外学習にももう一回くらい多めに(年2回くらい)行けると良いなと思う。(プラネタリウムなどの軽いもので良いので。)	回数増によって家庭への費用面での負担が増してしまうことを踏まえ、現状維持ではありますが、ご意見として頂戴します。

学校だよりや学年だよりから学校での様子がよく分かるのでありがたい。	ありがとうございます。引き続き見やすい紙面づくりに努めます。
給食だよりや各お便りのエピソード、読むのを楽しみにしている。	
授業で使う廃材の案内をもう少し早め連絡していただきたいです。	早めの連絡に努めます。
懇談会用にフリートークのアンケートを作っていて、アイデアが面白かった。できたらもう少し保護者の方や先生のエピソードを聞きたかった。	懇談会へご出席いただきありがとうございます。より多くの保護者の方のご出席をお待ちしています。
全校遠足が10月になって安心した。花島公園まで歩けるか心配だったが、学校生活に慣れてきたタイミングだったので安心して送り出せた。	次年度も10月に実施予定です。
土曜日に何か行事をやるのであれば、その週の月曜日は祝日などで休みの日が好ましい。低学年のうちは週6日登校する時は大変そう。	ご意見として頂戴いたします。
給食の白衣をやめてほしい。白衣を使い回したくない。	ご負担軽減のため、白衣を貸与させていただいております。持参したエプロンの着用も可能です。
手紙が紙からデジタルになったり、行事がより効率的になったりと過ごしやすさを感じている。できたら家庭と学校とのやりとりがデジタルでできると助かる。現在は連絡帳が主な連絡手段だが、デジタルだと休んでいる時などの相談や持物連絡が可能になる。	ご意見ありがとうございます。現段階で明確なデジタル化の方針はございませんが、便利になるよう考えていきます。
毎朝、先生が校門の前に立って、元気に挨拶したり、声かけていただいている姿がとても良いと思う。	ありがとうございます。
いつも感謝している。卒業生がまたいきたいと思える学校だと思う。	ありがとうございます。
長作小に通う子達は挨拶ができる子が多いように感じる。学校行事で学校へ行った時も挨拶をしてくれる子が多い。素直で子供らしい子も多い。	子供たちが喜びます。家庭でのご指導についても感謝申し上げます。
心の面でも成長する時期であり不安定でもあるが、担任の先生だけでなく学校全体の先生方のお声がけのお陰で本人の自信に繋がる一年となった。	ありがとうございます。
PTAをなくしてほしい。共働き世帯が多いのに、時代にあっていない。入らなくても子供の不利益はないと説明されたが、入会しなければいけない雰囲気がある。せめて入会し、お金は払うから、役員はやりたい人だけにしてほしい。学校の行事にPTAの力が必要とのことだが、そもそも学校行事に保護者が何か役割をもつのはおかしい。ボランティア制にすべき。	ご指摘いただいている件についてPTA役員の方たちが、役員選考の仕方やそもそもの活動の内容等について積極的に検討をされています。また、プール掃除や環境整備など、ボランティアを募らせていただく形も模索しています。見守っていただけると幸いです。

## 【学校評価】について ～報告にあたって～

本校では、教育活動の充実と改善を目的として学校評価を実施しております。学校評価は、教育活動の成果や課題を明らかにし、次年度以降の取組に反映させるための重要な取組です。

この制度は 文部科学省の方針に基づき、全国の学校で実施されているものです。本校においても、教職員による自己評価に加え、保護者の皆様からのアンケート結果を踏まえ、客観的な視点を取り入れながら総合的に分析を行いました。学校と家庭は、子どもを支える両輪です。両方の視点がそろうことで、より正確な振り返りが可能になります。

また、今年度は子供たちにもアンケートを行い、教育を受ける側の視点も加えています。

子供たちや保護者の皆様からいただいたご意見は、「学校運営の成果の確認」「課題の明確化」「具体的な改善策の検討」といった観点で活用しております。

また、評価結果は、単なる数値として扱うのではなく、子どもたちのよりよい成長につながる実践へと結び付けることが重要であると考えております。

今後も家庭・地域と連携しながら、教育活動の充実、より良い長作小学校作りに努めてまいります。

重ね重ねにはなりますが、アンケートへのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。